

---

# **最後の春休み**

翠

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

最後の春休み

### 【著者名】

翠

N6429B

### 【あらすじ】

過去の片思いを思い出す話。幾度も巡った春の後、彼女は今・・・

(前書き)

別れの季節なので書いてみました。

ガタン・・・ゴトン・・・

あなたは今でも私を覚えていらっしゃるですか？

話すことすらなくて、目が合つただけでも私は嬉しかったの・・・。  
ねえ、何処かで私を見つけたら、私と分かつてくれる？？？

きっとあなたは私のことなんて覚えていないよね・・・。

揺れる電車。

ガタン・・・ゴトン・・・

過ぎ行く景色。

ガタン・・・ゴトン・・・

卒業を迎えたあの日から、もう幾度も春は巡ったのに・・・。

私の想いは変わらないの。

あなたに思いを馳せても・・・

ゆれる景色と共に覚えていくの・・・

＝＝＝

私との接点なんてひとつも無かった、あなた。  
だけど・・・

誰にでも優しくて、いつも楽しそうにしているあなたの姿は私にと  
つて憧れでした。

それは届くはずの無い想い。

それは・・・私の片想い。

言ひきの無い愛おしさに狂いそうになるの。

高校を卒業すれば、あなたはいずれ私のことなど忘れてしまつので

しうね。

そして新しい環境で、新しい友達と笑い会うの。

せめて・・・気持ちだけでも・・・。

だけど、臆病な私にはそんな勇気・・・あるわけない。ゴメンね。

私に、ゴメンね。

せっかくここまで人を好きになれたのに・・・。

出来れば心の片隅でも構わない。

贅沢なことは言わないから・・・

だから、お願い。

少しでも私の存在を覚えていてほしいいの。

コレは私の精一杯の勇気。

あなたのことを想っていた「私」がいたことを知つて下さい。

「ずっと好きでした」

口に出して言えないけど、  
ずっと・・・ずっと・・・あなたのことが好きです。

これから、私も新しい人を好きになつて、  
そしていつかはあなたを忘れるのかもね・・・。

それでも・・・この街を離れる、「今」の私の気持ちを残したいの。

あなたの机に残した私の最後の勇氣。  
使つたシャーペンは大事にするよ。

さよなら。愛しい人。

最後の春休みは切なかつた。

でも、陽光のせいかな・・・？

少しだけ、幸せな気分なんだ・・・。

＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝

揺れる景色・・・

あなたへの思いは変わらない・・・

あの最後の春休みのように・・・

今も私は・・・

私は・・・

視線を上げると向かいに座っていた人と目が合った。

ガタン・・・ゴトン・・・。

揺れる電車の中。

「久しぶり。」

それは愛しいあなたの声でした。

(後書き)

最後まで読んでいただき有難うございました。  
まだまだ未熟ですが、今後ともよろしくお願いします。感想などい  
ただけたら嬉しいです。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n6429b/>

---

最後の春休み

2010年11月22日15時40分発行